

教育課題研究専門部会

【プロジェクト名】 ICT 利活用による学校支援

1 プロジェクトの目的・概要

佐賀県が全県規模で進める ICT 利活用教育の 8 年目を迎え、県立学校のすべての学年で学習用パソコンを利活用した活動が各教科の授業や学校行事等の中で展開されている。これまでの成果を踏まえ、さらに各学校の現状から成果や改善点を把握し、事業を推進する。

大学と県教育委員会は、佐賀県「ICT 利活用教育の推進に関する事業改善検討委員会」における協議などを踏まえて教材や指導法の開発と実証研究を佐賀県内の学校、附属学校園と共同で行う。その成果を現職教員、教員志望者の研修支援に活用し、県内の ICT 利活用教育の推進を図る。

2 令和元年度の実施実績

(佐賀大学)

- (1) 佐賀県「ICT 利活用教育の推進に関する事業改善検討委員会」会議に参加し、佐賀県における今後の ICT 教育の在り方について協議等を行った。
- (2) 佐賀県 ICT 利活用フェスタにおける高校生 ICT 利活用プレゼンテーション大会審査を担当した。また教職員による ICT 利活用教育指導事例発表を拝見し、佐賀県内の学校現場における ICT 利活用の高度な事例を把握することができた。

(県教育委員会)

- (1) 佐賀大学教員免許更新講習への講師派遣「教育の最新事情」
- (2) OJT を中心とするスキルアップ研修による指導力の向上
- (3) 管理職研修（国内外の ICT 利活用に関する教育事情、著作権等）（5/15）
- (4) 学習用パソコン操作体験会（5 会場 5 回実施）（11/25, 11/26, 12/2, 12/3, 12/9）
- (5) 高校生 ICT 利活用プレゼンテーション大会（12/16）
- (6) 教職員による ICT 利活用教育指導事例発表（12/16）
- (7) 佐賀県 ICT 利活用フェスタ（12/15, 12/16）

3 今後の予定等

(佐賀大学)

1. 文部科学省の予算要求によって全国の国立大学附属学校園を対象とした ICT 設備の予算配分が予定されており、附属学校園における遠隔通信システム等を含めた設備が整備される予定。このことが実現した場合には、機器や設備を活用した様々な教育実践についての教育・研究・研修等を行う予定。
2. 文部科学省から SINET の使用の拡充を促されており、活用方法の検討を行い、利活用を促進する

3. 教育学部・教職大学院・附属学校園の一体的な態勢が構築されつつある中で、佐賀県との連携をより充実させて頂き、佐賀県教育の質の向上に恒常的に資する教育・研究・研修活動を行っていく。

(県教育委員会) ICT 利活用教育の充実（佐賀大学との連携協力の改善・深化）→本県教育の質の向上
平成 30 年度実績 (1)～(7) の継続・改善による充実